

ブラックロック・USベーシック・バリュー・オープン

第51期 運用報告書(全体版)

(決算日:2023年10月20日)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限です。(設定日:1998年7月1日)	
決算日	4月20日、10月20日(ただし休業日の場合は翌営業日)	
運用方針	週小評価されていると考えられる米国の株式に投資し、値上がり益およびインカム収益を追求します。	
主要運用対象	子投資信託	【ブラックロック・USベーシック・バリュー・オープン】 USベーシック・バリュー・オープン・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	親投資信託	【USベーシック・バリュー・オープン・マザーファンド】 米国の普通株式を主要な投資対象とします。
組入制限	子投資信託	親投資信託への投資割合には制限を設けません。
	親投資信託	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	年2回の毎決算時(原則として4月20日、10月20日。休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。 ■分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子・配当収入と売買損益(評価損益も含みます。)等の全額とすることができます。 ■分配金額は委託会社が基準価額水準・市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。 ■留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。 ※基準価額水準、市況動向等によっては分配を行わないことがあります。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。	

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当ファンドは上記の通り決算を行いましたので、期中の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

ブラックロック・ジャパン株式会社

〒100-8217 東京都千代田区丸の内一丁目8番3号

丸の内トラストタワー本館

運用報告書に関するお問合わせ先

電話番号: 03-6703-4300

(受付時間 営業日の9:00~17:00)

ホームページアドレス

www.blackrock.com/jp/

CONTENTS

子投資信託(決算日:2023年10月20日)

「ブラックロック・USベーシック・バリュー・オープン」

- ◇ 基準価額の推移
- ◇ 運用担当者コメント
- ◇ ファンド状況
- ◇ 資産状況

親投資信託(決算日:2023年10月20日)

「USベーシック・バリュー・オープン・マザーファンド」

- ◇ 基準価額の推移
- ◇ 運用担当者コメント
- ◇ ファンド状況
- ◇ 運用内容
- ◇ 資産状況

◇基準価額の推移

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) Russell 1000 Value指数		(参考指数) S & P 500種		株式組 比率等	株式先 物組比	投資信託 受益証券 組入比率	投資 証券組 比率	資 券入 率	純資産
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	(円換算ベース)	期 中 騰落率	(円換算ベース)	期 中 騰落率						
47 2021年10月20日	円 27,894	円 0	% 8.8	184,279.27	% 11.0	518,311.24	% 15.1	% 98.2	% -	% -	% 1.0	% -	百万円 37,576
48 2022年4月20日	32,749	0	17.4	212,626.87	15.4	577,543.85	11.4	99.1	-	-	-	-	40,472
49 (2022年10月20日)	32,073	0	△ 2.1	208,494.82	△ 1.9	554,199.37	△ 4.0	98.4	-	0.9	-	-	33,388
50 (2023年4月20日)	32,544	0	1.5	205,767.05	△ 1.3	560,527.70	1.1	98.4	-	1.1	-	-	28,905
51 (2023年10月20日)	35,106	0	7.9	219,580.35	6.7	641,528.49	14.5	98.3	-	1.0	-	-	24,184

(注1) 基準価額は1万口当り。

(注2) 株式組入比率等には新株予約権証券を含みます。

(注3) 株式先物組入比率=買建比率-売建比率。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率等」、「株式先物組入比率」、「投資信託受益証券組入比率」は実質組入比率を記載しています。

(注5) Russell 1000 Value指数(円換算ベース)及びS & P 500種(円換算ベース)は各指数に為替(三菱UFJ銀行仲値)を乗じています。

(注6) ラッセル・インデックスは、ラッセル・インベストメント・グループが公表している指数で、その商標および知的財産権はラッセル・インベストメント・グループに帰属します。「ラッセル」は、ラッセル・インベストメント・グループおよびその子会社の総称です。ラッセルはラッセル・インデックスの利用から生じる事業活動・サービスについて一切の責任を負いません。またこれらの情報は信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性および完結性を保証するものではありません。

(注7) S & P 500はスタンダード&プアーズ・ファイナンシャル・サービシーズLLCの登録商標です。

(注8) 純資産総額の単位未満は切捨て。

■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基準価額		(参考指数) Russell 1000 Value指数		(参考指数) S & P 500種		株式組入 比率等	株式先物 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率
	騰落率	%	(円換算ベース)	騰落率	(円換算ベース)	騰落率			
(期首) 2023年4月20日	円 32,544	% -	205,767.05	% -	560,527.70	% -	% 98.4	% -	% 1.1
4月末	32,212	△ 1.0	202,034.30	△ 1.8	554,674.79	△ 1.0	98.7	-	1.1
5月末	32,575	0.1	204,872.60	△ 0.4	587,805.63	4.9	98.0	-	1.2
6月末	35,745	9.8	223,048.55	8.4	637,440.33	13.7	97.6	-	1.2
7月末	36,248	11.4	225,407.08	9.5	645,957.15	15.2	98.6	-	1.1
8月末	36,037	10.7	228,422.00	11.0	660,073.30	17.8	98.9	-	1.2
9月末	35,781	9.9	224,524.72	9.1	643,149.42	14.7	99.0	-	1.1
(期末) 2023年10月20日	円 35,106	% 7.9	219,580.35	% 6.7	641,528.49	% 14.5	% 98.3	% -	% 1.0

(注1) 基準価額は1万口当り、騰落率は期首比。

(注2) 株式組入比率等には新株予約権証券を含みます。

(注3) 株式先物組入比率=買建比率-売建比率。

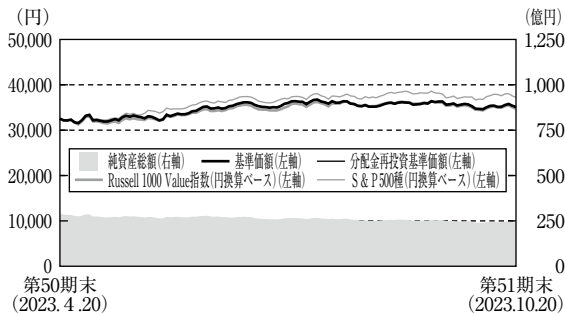
(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率等」、「株式先物組入比率」、「投資信託受益証券組入比率」は実質組入比率を記載しています。

(注5) Russell 1000 Value指数(円換算ベース)及びS & P 500種(円換算ベース)は各指数に為替(三菱UFJ銀行仲値)を乗じています。

(注6) ラッセル・インデックスは、ラッセル・インベストメント・グループが公表している指数で、その商標および知的財産権はラッセル・インベストメント・グループに帰属します。「ラッセル」は、ラッセル・インベストメント・グループおよびその子会社の総称です。ラッセルはラッセル・インデックスの利用から生じる事業活動・サービスについて一切の責任を負いません。またこれらの情報は信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性および完結性を保証するものではありません。

(注7) S & P 500はスタンダード&プアーズ・ファイナンシャル・サービシーズLLCの登録商標です。

■当期中の基準価額等の推移について(第51期:2023年4月21日~2023年10月20日)



第51期首: 32,544円

第51期末: 35,106円(既払分配金0円)

騰落率: 7.9%(分配金再投資ベース)

- * 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- * Russell 1000 Value指数(円換算ベース)、S & P 500種(円換算ベース)は当ファンドの参考指数です。
- * 分配金再投資基準価額および参考指数は、前期末の基準価額に合せて指数化しています。

◇運用担当者コメント

投資環境について

当期、米国の株式市場は米ドルベースで上昇しました。

期前半は、米連邦準備制度理事会(FRB)による金融引き締め長期化への警戒感等を受け下落する局面もみられたものの、インフレの鈍化傾向、堅調な決算発表、生成AIブーム等を好感し堅調に推移しました。期後半にかけては、FOMC(米連邦公開市場委員会)でのタカ派な経済見通し等を背景とする米金利上昇が相場の重石となりました。

米国経済は、堅調な労働市場、インフレの鈍化、GDP成長率の上昇等、2023年の景気後退の可能性が低下していることを示唆するポジティブな兆候を示しました。8月後半までには、より長く高い水準で政策金利を維持するというテーマが浸透し、2024年の利下げ期待が剥落しました。第3四半期(7-9月期)には、金利上昇等を背景に全体の市場センチメントは落ち込みましたが、労働市場は失業率の大きな上昇もなく、コア・インフレは引き続き減速しています。

ポートフォリオについて

<当ファンド>

当期、「U S ベーシック・バリュアー・オープン・マザーファンド」を高位に組み入れた運用を行いました。

<U S ベーシック・バリュアー・オープン・マザーファンド>

当期は、エネルギー、公益及びコミュニケーションサービス・セクターの組入比率を増やした一方で、情報技術セクターの組入比率を削減しました。

当期末においては、一般消費財、ヘルスケア及びコミュニケーションサービス・セクターを組入高位、不動産、情報技術及び資本財セクターが組入低位となりました。

(主なプラス要因)

- ・当期において、コミュニケーションサービス、一般消費財セクターの銘柄選択及び公益事業セクターの組入低位が超過収益にプラス寄与しました。
- ・コミュニケーションサービス・セクターの、特にインタラクティブ・メディア&サービス・サブセクターにおける銘柄選択が超過収益にプラス寄与しました。公益事業セクターの、特に電力サブセクターにおける組入低位と銘柄選択もプラスに寄与しました。一般消費財セクターの家庭用耐久財サブセクターにおける投資判断も超過収益にプラス寄与しました。その他、情報技術及び不動産セクターの投資判断などがプラス寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・生活必需品、素材及び資本財セクターの銘柄選択がマイナス寄与しました。
- ・生活必需品セクターの、特に生活必需品流通・小売サブセクターの銘柄選択がマイナス寄与となりました。次に素材セクターの、特に容器・包装サブセクターの銘柄選択も超過収益にマイナス寄与しました。また、資本財セクターの、特に電気設備サブセクターの配分も超過収益にマイナス寄与しました。

基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は7.9%上昇しました。当期、「U S ベーシック・バリュアー・オープン・マザーファンド」が上昇したことがプラス要因となりました。

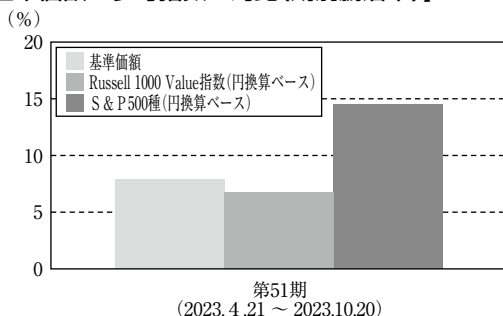
■組入ファンドの当期間中の騰落率

組入ファンド	騰落率
U S ベーシック・バリュエーション・マザーファンド	8.8%

ベンチマークとの差異について

当ファンドは、特定のベンチマークに連動する運用、あるいはそれを上回る運用を目指すものではありません。下記のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

【基準価額と参考指数の対比(期別騰落率)】



分配金について

収益分配金は基準価額水準、市場動向等を勘案して見送りとさせていただきます。留保益の運用につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳(1万口当り)

項目	当期 2023年4月21日 ~2023年10月20日
当期分配金(税込み)	-円
対基準価額比率	-%
当期の収益	-円
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	27,343

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針について

<当ファンド>

引き続き、当ファンドでは「U S ベーシック・バリュエーション・オープン・マザーファンド」を高位に組み入れた運用を行う方針です。

<U S ベーシック・バリュエーション・オープン・マザーファンド>

株式市場は2023年上期、底堅く推移しましたが、後半は調整となりました。多くのアナリストは、インフレの沈静化と経済成長によって2024年予想について引き続き楽観的ですが、警戒すべき兆候が見られています。このような兆候を受け、当社は米国経済が「景気サイクル後半」に位置していると考えており、経済活動は既にピークに達しており、米国経済は、景気後退リスクの上昇と共に減速に向かうと考えます。当社では一部経済指標について、低い失業率、急速なFRBの引き締め、マネーサプライの縮小、逆イールド・カーブ、消費支出拡大と貯蓄率低下などを想定しています。米国経済は年初来、堅調な経済指標が発表されていますが、前述の経済指標や企業バリュエーションを注視し続ける必要があると考えます。バリュエーション・ギャップは年初から大きく拡大し、絶対バリュエーションは再度、割高になり始めています。バリュエーションやボラティリティの上昇、FRBのスタンスなどを考えると、現在の市場環境は、銘柄選択能力が必要な環境であると見ています。従って、当運用チームは引き続き、優良な企業ファンダメンタル(安定的な利益、強固なバランスシートなど)を重視しつつ、市場や経済状況の悪化が見られる場合は株価に注意を払う方針です。

◇ファンド状況

■ 1万口当りの費用明細

項目	第51期		項目の概要
	(2023. 4. 21～2023. 10. 20)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 306	% 0.878	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は34,786円です。
(投信会社)	(148)	(0.426)	投信会社分は、委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(142)	(0.409)	販売会社分は、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(15)	(0.044)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	14	0.039	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(14)	(0.039)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0.000)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	8	0.022	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.004)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他)	(6)	(0.018)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	327	0.940	

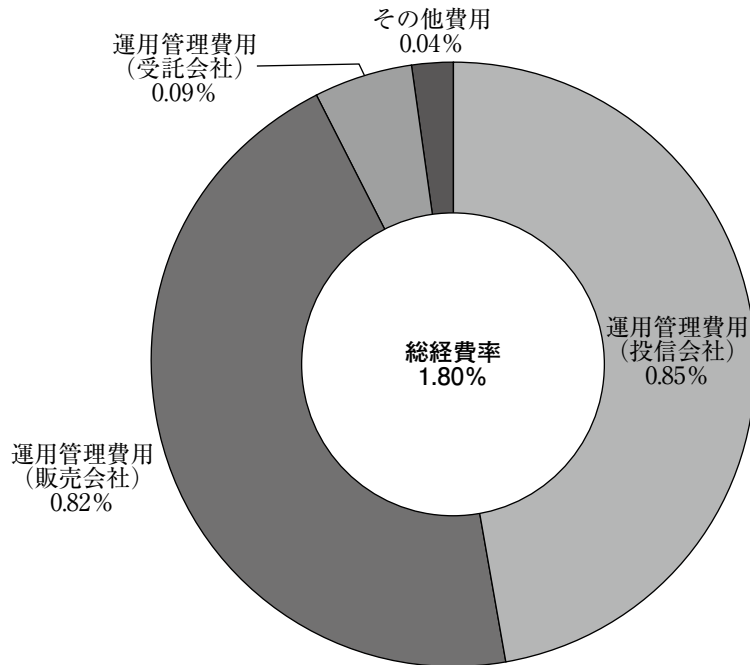
(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当りのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■総経費率



※当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.8%です。

(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況(2023年4月21日から2023年10月20日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
U S ベーシック・バリュアー・オープン・マザーファンド	千口 142,560	千円 881,221	千口 1,321,735	千円 7,961,693

(注) 単位未満は切捨て。

■親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合(2023年4月21日から2023年10月20日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	17,022,602千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	25,983,322千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.65

(注1) (b)は親投資信託の各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況(2023年4月21日から2023年10月20日まで)

上記期間における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
U S ベーシック・バリュアー・オープン・マザーファンド	千口 5,105,130	千口 3,925,955	千円 24,417,479

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 親投資信託の受益権総口数は3,925,955千口です。

◇資産状況

■投資信託財産の構成

2023年10月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
U S ベーシック・バリュアー・オープン・マザーファンド	千円 24,417,479	% 99.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	48,142	0.2
投 資 信 託 財 産 総 額	24,465,621	100.0

(注1) U S ベーシック・バリュアー・オープン・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産(24,440,976千円)の投資信託財産総額(24,465,788千円)に対する比率は、99.9%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。換算レートは、1米・ドル=149.96円です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年10月20日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	24,465,621,948円
U S ベーシック・バリュアー・オープン・マザーファンド(評価額)	24,417,479,448
未 収 入 金	48,142,500
(B) 負 債	280,973,385
未 払 解 約 金	48,142,500
未 払 信 託 報 酬	232,830,885
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	24,184,648,563
元 本	6,889,013,226
次 期 繰 越 損 益 金	17,295,635,337
(D) 受 益 権 総 口 数	6,889,013,226口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	35,106円

<注記事項>

期首元本額	8,882,021,834円
期中追加設定元本額	251,449,086円
期中一部解約元本額	2,244,457,694円

■損益の状況

自2023年4月21日 至2023年10月20日

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,938,630,999円
売 買 益	2,353,066,294
売 買 損	△ 414,435,295
(B) 信 託 報 酬 等	△ 232,830,885
(C) 当 期 損 益 金 (A+B)	1,705,800,114
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	4,309,915,682
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	11,279,919,541
(配 当 等 相 当 額)	(12,819,629,510)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 1,539,709,969)
(F) 合 計 (C+D+E)	17,295,635,337
次 期 繰 越 損 益 金 (F)	17,295,635,337
追 加 信 託 差 損 益 金	11,279,919,541
(配 当 等 相 当 額)	(12,821,397,472)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 1,541,477,931)
分 配 準 備 積 立 金	6,015,715,796

(注1) 損益の状況の中で有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中の信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注3) 損益の状況の中で追加信託差損益金とは追加信託の際、追加代金と元本の差額をいいます。

(注4) 親投資信託の投資信託財産の運用指図に係わる権限の全部又は一部を委託するために要する費用として委託者報酬の中から支弁している額は、56,554,508円です。

■当期の分配金

当期の分配金は見送らせていただきました。

(注) 第51期計算期末における、費用控除後の配当等収益(270,692,024円)、費用控除及び繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(1,342,749,166円)、収益調整金(有価証券売買等損益相当額)(0円)、収益調整金(その他収益調整金)(12,821,397,472円)、分配準備積立金(4,402,274,606円)により、分配対象収益は18,837,113,268円となりましたが、委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案し、当期は分配を見合わせました。なお留保金につきましては、引き続き元本部分と同一の運用をしていきます。

USベーシック・バリュー・オープン・マザーファンド

－第26期－ 決算日 2023年10月20日
計算期間(2022年10月21日～2023年10月20日)

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

決 算 日	10月20日(原則)
運 用 方 針	過小評価されていると考えられる米国の株式に投資し、値上がり益およびインカム収益を追求します。
主 要 運 用 対 象	米国の普通株式を主要な投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

◇基準価額の推移

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	(参考指数) Russell 1000 Value指数		(参考指数) S & P 500種		株 式 組 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	投 証 組 比	資 券 入 率	純 資 産
		期 中 騰 落 率 (円換算ベース)	期 中 騰 落 率 (%)	期 中 騰 落 率 (円換算ベース)	期 中 騰 落 率 (%)					
22 期 (2019年10月21日)	円 33,046	% △ 1.7	136,245.85	% 1.0	324,062.80	4.1	96.7	-	-	百万円 10,377
23 期 (2020年10月20日)	30,809	△ 6.8	126,221.27	△ 7.4	361,848.91	11.7	97.8	-	-	8,267
24 期 (2021年10月20日)	47,791	55.1	184,279.27	46.0	518,311.24	43.2	97.5	-	1.0	37,839
25 期 (2022年10月20日)	55,848	16.9	208,494.82	13.1	554,199.37	6.9	97.5	0.9	-	33,706
26 期 (2023年10月20日)	62,195	11.4	219,580.35	5.3	641,528.49	15.8	97.4	1.0	-	24,417

(注1) 基準価額は1万口当り。

(注2) 株式組入比率等には新株予約権証券を含みます。

(注3) Russell 1000 Value指数(円換算ベース)及びS & P 500種(円換算ベース)は各指数に為替(三菱UFJ銀行仲値)を乗じています。

(注4) 2010年7月1日付でS & P 500/Citigroup Value指数(円換算ベース)からRussell 1000 Value指数(円換算ベース)へ変更となりました。

(注5) ラッセル・インデックスは、ラッセル・インベストメント・グループが公表している指数で、その商標および知的財産権はラッセル・インベストメント・グループに帰属します。「ラッセル」は、ラッセル・インベストメント・グループおよびその子会社の総称です。ラッセルはラッセル・インデックスの利用から生じる事業活動・サービスについて一切の責任を負いません。またこれらの情報は信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性および完結性を保証するものではありません。

(注6) S & P 500はスタンダード・アンド・プアーズ・ファイナンシャル・サービシーズLLCの登録商標です。

(注7) 純資産総額の単位未満は切捨て。

■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参考指数) Russell 1000 Value指数		(参考指数) S & P 500種		株 式 組 入 率 等	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	投 証 組 比	資 券 入 率
	円	騰 落 率	(円換算ベース)	騰 落 率	(円換算ベース)	騰 落 率				
(期 首) 2022年10月20日	55,848	—	208,494.82	—	554,199.37	—	97.5	0.9	—	—
10月末	58,441	4.6	219,246.39	5.2	578,371.72	4.4	97.5	0.9	—	—
11月末	56,734	1.6	211,951.72	1.7	549,595.51	△ 0.8	98.4	0.9	—	—
12月末	53,155	△ 4.8	198,631.56	△ 4.7	510,799.88	△ 7.8	98.4	1.1	—	—
2023年1月末	55,564	△ 0.5	201,782.57	△ 3.2	524,198.79	△ 5.4	98.0	1.1	—	—
2月末	57,306	2.6	206,504.27	△ 1.0	542,898.82	△ 2.0	98.3	1.1	—	—
3月末	54,403	△ 2.6	197,631.73	△ 5.2	540,907.21	△ 2.4	98.1	1.1	—	—
4月末	56,594	1.3	202,034.30	△ 3.1	554,674.79	0.1	98.6	1.1	—	—
5月末	57,322	2.6	204,872.60	△ 1.7	587,805.63	6.1	97.8	1.2	—	—
6月末	62,976	12.8	223,048.55	7.0	637,440.33	15.0	97.3	1.1	—	—
7月末	63,953	14.5	225,407.08	8.1	645,957.15	16.6	98.1	1.1	—	—
8月末	63,677	14.0	228,422.00	9.6	660,073.30	19.1	98.3	1.1	—	—
9月末	63,317	13.4	224,524.72	7.7	643,149.42	16.1	98.1	1.1	—	—
(期 末) 2023年10月20日	62,195	11.4	219,580.35	5.3	641,528.49	15.8	97.4	1.0	—	—

(注1) 基準価額は1万口当り。騰落率は期首比。

(注2) 株式組入比率等には新株予約権証券を含みます。

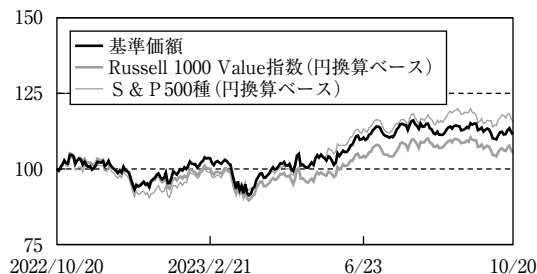
(注3) Russell 1000 Value指数(円換算ベース)及びS & P 500種(円換算ベース)は各指数に為替(三菱UFJ銀行仲値)を乗じています。

(注4) ラッセル・インデックスは、ラッセル・インベストメント・グループが公表している指数で、その商標および知的財産権はラッセル・インベストメント・グループに帰属します。「ラッセル」は、ラッセル・インベストメント・グループおよびその子会社の総称です。ラッセルはラッセル・インデックスの利用から生じる事業活動・サービスについて一切の責任を負いません。またこれらの情報は信頼の置ける情報源から得たものではありますが、その確実性および完結性を保証するものではありません。

(注5) S & P 500はスタンダード&プアーズ・ファイナンシャル・サービシーズLLCの登録商標です。

■基準価額の推移

(2022年10月20日~2023年10月20日)



(注1) 前期末を100とした指数値を使用しています。

(注2) Russell 1000 Value指数(円換算ベース)、S & P 500種(円換算ベース)は当ファンドの参考指数です。

(注3) ラッセル・インデックスは、ラッセル・インベストメント・グループが公表している指数で、その商標および知的財産権はラッセル・インベストメント・グループに帰属します。「ラッセル」は、ラッセル・インベストメント・グループおよびその子会社の総称です。ラッセルはラッセル・インデックスの利用から生じる事業活動・サービスについて一切の責任を負いません。またこれらの情報は信頼の置ける情報源から得たものではありますが、その確実性および完結性を保証するものではありません。

(注4) S & P 500はスタンダード&プアーズ・ファイナンシャル・サービシーズLLCの登録商標です。

◇運用担当者コメント

通期では、当ファンドの基準価額は11.4%の上昇となりました。また、参考指数であるRussell 1000 Value指数(円換算ベース)は5.3%の上昇、S & P 500種(円換算ベース)は15.8%の上昇となりました。

<上半期(2022年10月21日～2023年4月20日)>

投資環境について

当上半期、米国株式市場は、上昇しました。上半期初から2022年11月にかけて、F R B (米連邦準備制度理事会)の利上げペース減速への期待などから上昇しました。12月は、F R Bが積極的な金融引き締めを続け、世界景気の落ち込みを招くとの警戒感が相場の重石となり下落しましたが、2023年1 - 3月期は、堅調な経済データや、米C P I (消費者物価指数)の伸びが鈍化したことなどを反映し、上昇しました。3月には、F R Bが引締めサイクルに入ってから初めての实体经济への悪影響が表れ、シリコンバレー・バンク(S V B)の預金者に対する政府救済が当局から発表されました。ニューヨークに拠点を置くもう一つの地方銀行、シグネチャー・バンクもS V Bに続いて破綻しました。当初、市場はこの影響を受けましたが、最終的に米国株式は安定を取り戻し、米地方銀行の経営破綻が金融システム全体に波及するリスクは縮小したとして、上半期末にかけて反発しました。

ポートフォリオについて

当該期間において、ポートフォリオ管理のための取引によって、通信サービス、資本財およびヘルスケア・セクターへの配分比率が増加した一方、金融、生活必需品および一般消費財セクターの配分比率が減

少しました。バリュアー株の参考指数となるRussell 1000 Value指数と比較した場合、当ファンドでは、ヘルスケア、一般消費財および生活必需品セクターの組入を高位とする一方、不動産、公益事業、情報技術セクターの組入を低位としています。

(主なプラス要因)

- ・通信サービスセクターの銘柄選択。特にインタラクティブ・メディア&サービスズ・サブセクターで最先端技術の開発・展開に注力する米国テクノロジー企業であるMetaの組入高位が超過収益にプラス寄与しました。
- ・エネルギーセクターの銘柄選択。特に石油・ガス・消耗燃料サブセクターにおける投資判断がプラス寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・情報技術セクターの銘柄選択。特に半導体・半導体製造装置およびソフトウェア・サブセクターの銘柄選択がマイナス寄与しました。
- ・生活必需品セクターの銘柄選択。特に生活必需品販売・小売サブセクターにおける銘柄選択がマイナス寄与しました。

<下半期(2023年4月21日～2023年10月20日)>

投資環境について

当下半期、米国の株式市場は米ドルベースで上昇しました。

下半期前半は、米連邦準備制度理事会(F R B)による金融引き締め長期化への警戒感等を受け下落する局面もみられたものの、インフレの鈍化傾向、堅調

な決算発表、生成AIブーム等を好感し堅調に推移しました。下半期後半にかけては、FOMC（米連邦公開市場委員会）でのタカ派な経済見通し等を背景とする米金利上昇が相場の重石となりました。

米国経済は、堅調な労働市場、インフレの鈍化、GDP成長率の上昇等、2023年の景気後退の可能性が低下していることを示唆するポジティブな兆候を示しました。8月後半までには、より長く高い水準で政策金利を維持するというテーマが浸透し、2024年の利下げ期待が剥落しました。第3四半期（7-9月期）には、金利上昇等を背景に全体の市場センチメントは落ち込みましたが、労働市場は失業率の大きな上昇もなく、コア・インフレは引き続き減速しています。

ポートフォリオについて

当下半期は、エネルギー、公益及びコミュニケーションサービス・セクターの組入比率を増やした一方で、情報技術セクターの組入比率を削減しました。

当下半期末においては、一般消費財、ヘルスケア及びコミュニケーションサービス・セクターを組入高位、不動産、情報技術及び資本財セクターが組入低位となりました。

(主なプラス要因)

- ・当下半期において、コミュニケーションサービス、一般消費財セクターの銘柄選択及び公益事業セクターの組入低位が超過収益にプラス寄与しました。
- ・コミュニケーションサービス・セクターの、特にインタラクティブ・メディア&サービス・サブセクターにおける銘柄選択が超過収益にプラス寄与し

ました。公益事業セクターの、特に電力サブセクターにおける組入低位と銘柄選択もプラスに寄与しました。一般消費財セクターの家庭用耐久財サブセクターにおける投資判断も超過収益にプラス寄与しました。その他、情報技術及び不動産セクターの投資判断などがプラス寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・生活必需品、素材及び資本財セクターの銘柄選択がマイナス寄与しました。
- ・生活必需品セクターの、特に生活必需品流通・小売サブセクターの銘柄選択がマイナス寄与となりました。次に素材セクターの、特に容器・包装サブセクターの銘柄選択も超過収益にマイナス寄与しました。また、資本財セクターの、特に電気設備サブセクターの配分も超過収益にマイナス寄与しました。

今後の運用方針について

株式市場は2023年上期、底堅く推移しましたが、後半は調整となりました。多くのアナリストは、インフレの沈静化と経済成長によって2024年予想について引き続き楽観的ですが、警戒すべき兆候が見られています。このような兆候を受け、当社は米国経済が「景気サイクル後半」に位置していると考えており、経済活動は既にピークに達しており、米国経済は、景気後退リスクの上昇と共に減速に向かうと考えます。当社では一部経済指標について、低い失業率、急速なFRBの引き締め、マネーサプライの縮小、逆イールド・カーブ、消費支出拡大と貯蓄率低下などを想定しています。米国経済は年初来、堅調な経済指標が発表されていますが、前述の経済指標や企業バリュエーションを注視し続ける必要があると考えます。バ

リュエーション・ギャップは年初から大きく拡大し、絶対バリュエーションは再度、割高になり始めています。バリュエーションやボラティリティの上昇、FRBのスタンスなどを考えると、現在の市場環境は、銘柄選択能力が必要な環境であると見ています。従って、当運用チームは引き続き、優良な企業ファンダメンタル(安定的な利益、強固なバランスシートなど)を重視しつつ、市場や経済状況の悪化が見られる場合は株価に注意を払う方針です。

◇ファンド状況

■1万口当りの費用明細

項 目	当 期
	円
(a) 売買委託手数料 (株式) (投資信託受益証券)	35 (35) (0)
(b) 有価証券取引税 (株式) (投資信託受益証券)	1 (1) (0)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	25 (8) (17)
合計	60

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加、解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 / 期中の平均受益権口数

(b) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 / 期中の平均受益権口数

(c) その他費用 = 期中のその他費用 / 期中の平均受益権口数

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

◇運用内容

■売買及び取引の状況(2022年10月21日から2023年10月20日まで)

(1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	ア メ リ カ	百株 22,797 (423)	千米・ドル 98,047 (-)	百株 37,515	千米・ドル 181,067

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は、増資割当、株式転換、合併等による増減分で上段の数字に含まれていません。

(2) 投資信託受益証券

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
(アメリカ) SPDR S&P BIOTECH ETF	千口 6	千米・ドル 546	千口 7	千米・ドル 623

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合(2022年10月21日から2023年10月20日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	39,031,840千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	28,423,006千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)/(b)	1.37

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄(2022年10月21日から2023年10月20日まで)

(1) 株式

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
BAXTER INTERNATIONAL INC	140	931,753	6,646	META PLATFORMS INC	37	1,206,379	31,797
KRAFT HEINZ CO/THE	156	842,046	5,373	CISCO SYSTEMS INC	136	895,560	6,583
FIDELITY NATIONAL INFO SERV	71	803,919	11,259	FISERV INC	55	819,383	14,671
LEIDOS HOLDINGS INC	50	605,953	11,994	APOLLO GLOBAL MANAGEMENT INC	89	797,972	8,869
L3HARRIS TECHNOLOGIES INC	17	581,940	33,008	ROSS STORES INC	51	758,015	14,660
BRITISH AMERICAN TOB-SP ADR	113	568,334	4,988	ELEVANCE HEALTH INC	10	757,241	74,840
CARLYLE GROUP INC/THE	121	539,082	4,439	AXALTA COATING SYSTEMS LTD	167	744,511	4,442
DUN & BRADSTREET HOLDINGS IN	257	446,083	1,730	KOMATSU LTD -SPONS ADR	185	697,625	3,770
GILDAN ACTIVEWEAR INC	107	443,402	4,122	HUMANA INC	9	693,010	71,599
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	33	433,086	12,943	EQT CORP	124	691,029	5,544

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(2) 投資信託受益証券

当 買 付				期 売 付			
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
SPDR S&P BIOTECH ETF	6	72,540	10,892	SPDR S&P BIOTECH ETF	7	87,088	11,587

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産の明細

(1) 外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米・ドル	千円	
AT&T INC	-	621	948	142,223	電気通信サービス
AIRBUS SE - UNSP ADR	453	-	-	-	資本財
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	256	277	2,268	340,186	一般消費財・サービス流通・小売り
ALPHABET INC-CL A	-	194	2,673	400,869	メディア・娯楽
ALTRIA GROUP INC	858	-	-	-	食品・飲料・タバコ
AMAZON.COM INC	-	92	1,184	177,664	一般消費財・サービス流通・小売り
AMERICAN ELECTRIC POWER	164	287	2,142	321,364	公益事業
AMERICAN INTERNATIONAL GROUP	1,031	642	3,932	589,680	保険
ELEVANCE HEALTH INC	100	27	1,260	188,967	ヘルスケア機器・サービス
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT INC	899	-	-	-	金融サービス
ASTRAZENECA PLC-SPONS ADR	369	128	824	123,711	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BAE SYSTEMS PLC -SPON ADR	474	-	-	-	資本財
BP PLC-SPONS ADR	2,033	1,237	4,991	748,528	エネルギー
BAXTER INTERNATIONAL INC	-	938	3,058	458,705	ヘルスケア機器・サービス
BAYER AG-SPONSORED ADR	2,374	1,746	1,942	291,288	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BRITISH AMERICAN TOB-SP ADR	-	950	2,854	428,067	食品・飲料・タバコ
THE CIGNA GROUP	206	144	4,491	673,556	ヘルスケア機器・サービス
CARDINAL HEALTH INC	356	487	4,525	678,582	ヘルスケア機器・サービス
CARLYLE GROUP INC/THE	-	855	2,357	353,482	金融サービス
CHENIERE ENERGY INC	92	65	1,144	171,658	エネルギー
CIENA CORP	407	-	-	-	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CISCO SYSTEMS INC	1,550	190	1,014	152,137	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CITIGROUP INC	1,590	1,214	4,865	729,700	銀行
CITIZENS FINANCIAL GROUP	979	577	1,435	215,312	銀行
COGNIZANT TECH SOLUTIONS-A	723	757	4,959	743,658	ソフトウェア・サービス
COMCAST CORP-CL A	1,323	792	3,413	511,954	メディア・娯楽
DOLLAR GENERAL CORP	66	50	583	87,458	生活必需品流通・小売り
DOLLAR TREE INC	333	207	2,342	351,333	生活必需品流通・小売り
DUN & BRADSTREET HOLDINGS IN	-	2,092	2,025	303,693	商業・専門サービス
EQT CORP	1,081	-	-	-	エネルギー
EQUITABLE HOLDINGS INC	267	204	565	84,767	金融サービス
META PLATFORMS INC	281	68	2,147	322,077	メディア・娯楽
FIDELITY NATIONAL INFO SERV	117	637	3,279	491,726	金融サービス
FIDELITY NATIONAL FINANCIAL	862	708	2,722	408,237	保険

銘柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千米・ドル	千円	
FIRST CITIZENS BCSHS -CL A	81	28	3,823	573,337	銀行
FISERV INC	558	-	-	-	金融サービス
FLEETCOR TECHNOLOGIES INC	194	-	-	-	金融サービス
FORTIVE CORP	186	142	1,010	151,530	資本財
FORTREA HOLDINGS INC	-	310	904	135,657	ヘルスケア機器・サービス
FOX CORP - CLASS A	-	283	875	131,279	メディア・娯楽
GENERAL MOTORS CO	1,693	808	2,372	355,811	自動車・自動車部品
GILDAN ACTIVEWEAR INC	-	866	2,515	377,220	耐久消費財・アパレル
HESS CORP	-	65	1,084	162,681	エネルギー
HUMANA INC	114	17	935	140,312	ヘルスケア機器・サービス
HUNTINGTON INGALLS INDUSTRIE	160	-	-	-	資本財
INTL FLAVORS & FRAGRANCES	-	219	1,458	218,663	素材
JPMORGAN CHASE & CO	218	167	2,430	364,442	銀行
KINDER MORGAN INC	718	545	927	139,085	エネルギー
KOMATSU LTD -SPONS ADR	1,850	-	-	-	資本財
KONINKLIJKE PHILIPS NVR- NY	622	524	960	144,028	ヘルスケア機器・サービス
KRAFT HEINZ CO/THE	-	1,258	3,957	593,487	食品・飲料・タバコ
L3HARRIS TECHNOLOGIES INC	79	207	3,686	552,845	資本財
LABORATORY CORP OF AMER HLDGS	244	165	3,307	495,969	ヘルスケア機器・サービス
LEAR CORP	160	67	879	131,886	自動車・自動車部品
LEIDOS HOLDINGS INC	-	446	4,166	624,746	商業・専門サービス
MONDELEZ INTERNATIONAL INC-A	318	243	1,561	234,204	食品・飲料・タバコ
PANASONIC HOLDINGS CORP -ADR	5,454	1,525	1,557	233,496	耐久消費財・アパレル
PRUDENTIAL PLC-ADR	513	392	817	122,575	保険
PUBLIC SERVICE ENTERPRISE	373	142	851	127,753	公益事業
PUBLICIS GROUPE-ADR	2,057	-	-	-	メディア・娯楽
RALPH LAUREN CORP	586	220	2,585	387,741	耐久消費財・アパレル
RTX CORP	-	317	2,346	351,918	資本財
ROGERS COMMUNICATIONS INC-B	353	192	730	109,532	電気通信サービス
ROSS STORES INC	599	82	956	143,380	一般消費財・サービス流通・小売り
SHELL PLC-ADR	722	635	4,328	649,153	エネルギー
SS&C TECHNOLOGIES HOLDINGS	635	603	3,066	459,867	商業・専門サービス
SANOFI-ADR	1,253	554	2,900	434,962	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SEALED AIR CORP	880	963	2,798	419,613	素材
SEMPRA	-	291	2,025	303,817	公益事業
SONY GROUP CORP - SP ADR	-	297	2,495	374,161	耐久消費財・アパレル

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
	百株	百株	千米・ドル	千円		
SUNCOR ENERGY INC	-	517	1,783	267,450	エネルギー	
UNILEVER PLC -NY SHARES	828	515	2,493	373,988	家庭用品・パーソナル用品	
UNION PACIFIC CORP	-	43	921	138,181	運輸	
VERIZON COMMUNICATIONS	965	667	2,108	316,252	電気通信サービス	
VISA INC-CLASS A SHARES	99	54	1,280	192,070	金融サービス	
WALMART INC	224	-	-	-	生活必需品流通・小売り	
WELLS FARGO & COMPANY	2,150	1,168	4,811	721,491	銀行	
WESTERN DIGITAL CORP	1,138	705	3,039	455,832	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	449	296	3,102	465,295	ヘルスケア機器・サービス	
AXALTA COATING SYSTEMS LTD	1,333	-	-	-	素材	
MEDTRONIC PLC	374	408	2,956	443,282	ヘルスケア機器・サービス	
WILLIS TOWERS WATSON PLC	92	84	1,743	261,514	保険	
通貨小計	株 数 ・ 金 額	47,545	33,250	158,516	23,771,119	
	銘柄 数・(比 率)	63銘柄	69銘柄	-	(97.4%)	
合 計	株 数 ・ 金 額	47,545	33,250	-	23,771,119	
	銘柄 数・(比 率)	63銘柄	69銘柄	-	(97.4%)	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 〈 〉内は、期末の純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注3) 株数、評価額の単位未満は切捨て。ただし、単位未満の株数のみは小数で記載。

(2) 外国投資信託受益証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
		千口	千口	千米・ドル	千円
(アメリカ)					
SPDR S&P BIOTECH ETF		25	24	1,658	248,733
通貨小計	口 数 ・ 金 額	25	24	1,658	248,733
	銘柄 数・(比 率)	1銘柄	1銘柄	-	(1.0%)
合 計	口 数 ・ 金 額	25	24	-	248,733
	銘柄 数・(比 率)	1銘柄	1銘柄	-	(1.0%)

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 〈 〉内は、期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 口数、評価額の単位未満は切捨て。

◇資産状況

■投資信託財産の構成

2023年10月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 23,771,119	% 97.2
投 資 信 託 受 益 証 券	248,733	1.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	445,935	1.8
投 資 信 託 財 産 総 額	24,465,788	100.0

(注1) 当期末における外貨建資産(24,440,976千円)の投資信託財産総額(24,465,788千円)に対する比率は、99.9%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。換算レートは、1米・ドル=149.96円です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年10月20日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	24,750,211,954円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	254,864,733
株 式(評価額)	23,771,119,134
投資信託受益証券(評価額)	248,733,564
未 収 入 金	450,134,386
未 収 配 当 金	25,360,137
(B) 負 債	332,754,646
未 払 金	284,612,146
未 払 解 約 金	48,142,500
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	24,417,457,308
元 本	3,925,955,374
次 期 繰 越 損 益 金	20,491,501,934
(D) 受 益 権 総 口 数	3,925,955,374口
1 万 口 当 り 基 準 価 額(C/D)	62,195円

<注記事項>

期首元本額	6,035,391,167円
期中追加設定元本額	396,430,365円
期中一部解約元本額	2,505,866,158円

期末における元本の内訳

ブラックロック・U S ベーシック・バリュアー・オープン	3,925,955,374円
合計	3,925,955,374円

■損益の状況

自2022年10月21日 至2023年10月20日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	646,595,097円
受 取 配 当 金	643,359,267
受 取 利 息	2,307,763
そ の 他 収 益 金	928,067
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	2,373,938,405
売 買 益	5,921,184,141
売 買 損	△ 3,547,245,736
(C) そ の 他 費 用	△ 12,989,575
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	3,007,543,927
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	27,670,995,308
(F) 解 約 差 損 益 金	△12,081,189,932
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,894,152,631
(H) 合 計(D+E+F+G)	20,491,501,934
次 期 繰 越 損 益 金(H)	20,491,501,934

(注1) 損益の状況の中で有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含まず。

(注2) 損益の状況の中で追加信託差損益金とは追加信託の際、追加代金と元本の差額をいいます。

(注3) 損益の状況の中で解約差損益金とは中途解約の際、解約代金と元本の差額をいいます。